

令和2年1月16日

保護者の皆様へ

令和元年度第2回学校評価結果について（報告）

県立皆与志養護学校  
校長 土井 靖之

第2回学校評価（保護者）の結果を報告します。

今回は11世帯から御回答があり、回答率は64.7%で前回と比較して9.1%上昇しました。

現在学校では、来年度の教育課程編成を進めているところです。今回の評価結果を今後の学校運営や教育活動に生かせるように努めてまいります。御協力ありがとうございました。

上段:今回 下段:前回

番号	評価内容	評価(4段階)
1	学校の教育方針や教育内容等をある程度理解していると思いますか。	3.36 12月 ----- 3.30 7月
2	お子様の学習のねらいや内容等を学級懇談や学級通信などによって、知ることができていると思いますか。	3.73 ----- 3.70
3	学校のホームページやブログをよく見ている方だと思いますか。	2.61 ----- 2.80
4	学校・保護者・やまびこ医療福祉センター・医療機関等と連携して健康状態の維持・改善と安全に配慮できていると思いますか。	3.64 ----- 3.70
5	学校・保護者・やまびこ医療福祉センター・医療機関等と連携して適切な「個別の教育支援計画」を作成できていると思いますか。	3.73 ----- 3.70
6	学校は、お子様や保護者のニーズに応じた教育活動に取り組んでいますか。	3.64 ----- 3.80
7	学校は、保護者からの連絡・相談に適切に対応していると思いますか。	3.73 ----- 3.90
8	通知表は、お子様の学習の様子や目標の達成状況がよく分かるように書かれていると思いますか。	3.82 ----- 3.90
9	お子様は、学校に行くことを楽しみにしていると思いますか。 (訪問生：お子様は、訪問日を楽しみにしていると思いますか。)	3.82 ----- 4.00
10	P T A活動は、無理なく行われていると思いますか。	3.10 ----- 3.40
11	学校は、お子様の卒業後の生活につながる指導を適切に行っていると思いますか。	3.64 ----- 3.50
12	学校は、教育活動に必要な施設・設備が整っていると思いますか。	3.55 ----- 3.60

【自由記述】

《10:PTA》

児童生徒数が少なく、やまびこ生がほとんどなので仕方ないとは思いますが。その中で、先生方が何とかしようと御苦労されているのも良く伝わっています。今後、児童生徒数増が見込めないのなら、もっと活動を縮小しても良いかと思えます。先生方の気苦労と負担を、生徒たちの学習や業務に移行する方が子供たちのためになるのではと思えます。

在籍中に数回役員がまわってくることは、遠方であること、自営業であることから、少し負担に思っています。PTA理事会等への出席が難しいです。理事会をweb会議体制をとる、議事録などをメールで送り、異議がないかを確認するなど、学校に出向かずともできれば良いと思えます。

《11:卒業後》

小・中学部で行われていた活動が、高等部でもできるような時数や体制が整っていればと思います。

《全体的に》

前回の評価と比較すると、0.1ポイント~0.3ポイントの上下はありますが、全体平均は3.53ポイントとなり、概ね好評価をいただいていると思えます。ありがとうございました。

その中でも、「3:ホームページ、ブログ」に関する項目だけは、2ポイント台となっています。依然として保護者の皆様に周知できていないということだと思われそうです。今後は、授業参観日に合わせて、積極的なホームページ案内をしたいと考えます。なお、学校ブログについては随時更新しております。子供たちの学習活動の一端がお分かりになるかと思えますので、是非、ご覧ください。

次に、前回比で0.3ポイント低くなっているのが「10:PTA活動」です。本年度は、PTAバザーを実施しなかったのですが、そのことが少なからず影響した評価とも言えるのではないのでしょうか。しかし、上記の自由記述にもありますように、今後の児童生徒数の減少に伴って、活動縮小は避けられないのではないのでしょうか。負担感のないPTA活動にするには…アイデアをいつでも御提案いただけましたら助かります。